

証券コード：7630

# 第38期定時株主総会 招集ご通知



CURRY HOUSE  
**CoCo 壱番屋**

開催日時

2020年5月28日（木曜日）  
午前10時30分（受付開始 午前10時）

開催場所

愛知県一宮市三ツ井六丁目12番23号  
**株式会社壱番屋 本社**

決議事項

議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）9名選任の件



## 新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について

新型コロナウイルス感染拡大を防止し、株主様及び従業員の安全を確保する観点から、本株主総会は大幅に規模を縮小して開催いたしたく存じます。つきましては、ご来場の状況により、安全面を考慮して、ご入場をお断りする場合がございますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、株主様におかれましては、書面による事前の議決権行使をご活用いただき、極力ご出席を見合わせていただきますようお願い申し上げます。

本年は株主総会にご出席いただいた方への来場特典（食事券）のご提供を控えさせていただきます。何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

< 株主総会に関するお問い合わせ先 >

ホームページからのお問い合わせ <https://www.ichibanya.co.jp/qa/privacy.html>  
電話 0120-860188

※当社では、テレワークを進めておりますので、極力ホームページからのお問い合わせをご利用いただきますようお願い申し上げます。

## トップメッセージ



代表取締役社長 **葛原 守**

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様及び関係者の皆様に、心からお見舞い申し上げますとともに、医療従事者はじめ感染防止にご尽力いただいている皆様に、深く感謝を申し上げます。

当社の第38期（2019年3月～2020年2月）の業績につきましては、2019年10月の消費増税や相次ぐ自然災害などの厳しい状況が続きましたが、期初に実施した価格改定の効果等により国内店舗の売上が増えたことに加え、海外子会社が好調であったこと等から増収増益となりました。

一方、すでにスタートしております第39期につきましては、新型コロナウイルスの影響を受けて、世界的に景気が後退し、国内外ともに個人消費が大幅に落ち込むなど、大変厳しい環境になると想定しております。当社といたしましては、基本となる「QSCの向上」や、魅力あるメニューの開発、店舗の利便性の向上等に努め、より多くのお客様にご利用いただけるよう、壱番屋グループ一丸となって努力してまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続き温かいご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 目次

■ トップメッセージ	1	■ 連結計算書類	20
■ 業績ハイライト	2	■ 計算書類	23
■ 第38期定時株主総会招集ご通知	3	■ 監査報告	26
■ 事業報告	5	■ 株主総会参考書類	29
		■ トピックス	36

# 業績ハイライト (単位：百万円)

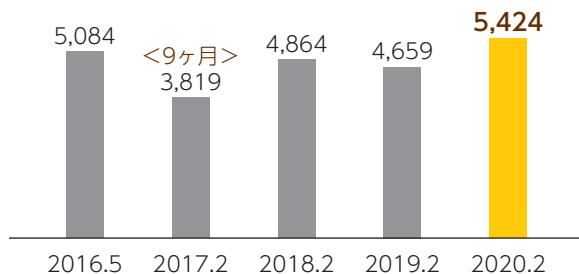
## 売上高



## 営業利益



## 経常利益

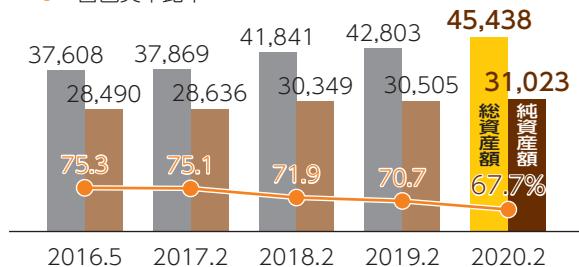


## 親会社株主に帰属する当期純利益

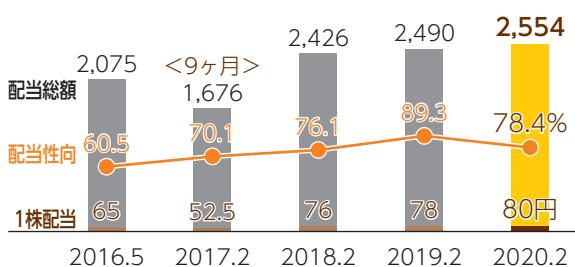


## 総資産・純資産

● 自己資本比率



## 配当推移



(注) 2016年6月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しており、上記の1株配当額は、本株式分割を考慮し、遡及して修正しております。

株主各位

証券コード 7630  
2020年5月8日  
愛知県一宮市三ツ井六丁目12番23号  
**株式会社 壱番屋**  
代表取締役社長 葛原 守

## 第38期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第38期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。なお、**本定時株主総会の開始時刻は午前10時30分（受付開始 午前10時）**となっておりますので、ご注意ください。

当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2020年5月27日（水曜日）午後5時までに到着するよう、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

<b>1 日 時</b>	2020年5月28日（木曜日）午前10時30分（受付開始 午前10時）	
<b>2 場 所</b>	愛知県一宮市三ツ井六丁目12番23号 株式会社壱番屋 本社 (新型コロナウイルス感染症への対策として、開催場所を昨年の会場から変更しております。)	
<b>3 目的事項</b>	<b>報告事項</b>	1. 第38期（2019年3月1日から2020年2月29日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第38期（2019年3月1日から2020年2月29日まで）計算書類報告の件
	<b>決議事項</b>	議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）9名選任の件

※ご出席いただいた方への来場特典（食事券）のご提供をひかえさせていただきます。あらかじめご理解いただきますようお願い申し上げます。

以 上

1. 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
2. 次の事項につきましては、法令及び当社定款第18条の定めに基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（www.ichibanya.co.jp）に掲載しておりますので、本招集ご通知の添付書類には記載しておりません。

- ① 業務の適正を確保するための体制
- ② 連結計算書類における連結注記事項
- ③ 計算書類における注記事項

なお、監査等委員会が監査報告書を、会計監査人が会計監査報告書をそれぞれ作成するに際して監査した連結計算書類及び計算書類には、本招集ご通知及び添付書類記載の各書類のほか、当社ウェブサイトに掲載している上記のうち二項目も含まれております。

3. 株主総会参考書類並びに事業報告、計算書類及び連結計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（www.ichibanya.co.jp）において掲載させていただきます。
4. 本招集ご通知の内容につきましては、早期に情報をご提供する観点から、本通知発送前に当社ウェブサイトを開示いたしました。

(添付書類)

# 事業報告 (2019年3月1日から2020年2月29日まで)

## 1 企業集団の現況

### (1) 当事業年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当連結会計年度のわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復が続いたものの、2019年10月に実施された消費増税や、台風・豪雨といった自然災害が相次いだこと等により個人消費は弱含みの状況が続きました。また、2020年1月下旬以降は新型コロナウイルスの影響によって全国的に自粛ムードが広がり、インバウンド需要も急速に減退したことから個人消費の落ち込みが懸念される状況となりました。

外食業界では、成熟市場の中で、起業・廃業の新陳代謝が繰り返される等、業界内での厳しい競争が続いていることに加え、軽減税率の導入により小売店等との業界の垣根を越えた競争が一層激しくなっております。また、労働需要の逼迫による人材確保難や人件費の高騰、物流費等の各種コストの上昇も続き、厳しい経営環境が続きました。

こうした状況の中、当連結会計年度における業績は、売上高が514億95百万円（前期比2.6%増）、営業利益は52億4百万円（同17.2%増）、経常利益は54億24百万円（同16.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は32億57百万円（同16.8%増）となりました。

直営店とフランチャイズ加盟店（以下、F C店という）を合計した国内店舗の売上状況につきまして、全店ベースの売上高は前期比0.7%増、既存店ベースの売上高は同0.5%増となりました。既存店売上高の内訳といたしまして、客数は同1.5%減であった一方で、客単価は、価格改定の効果等により同2.1%増となりました。

利益面につきましては、価格改定に伴う直営店収益及びF C向け商製品収益の増加や、海外子会社の収益拡大等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前期を上回りました。

出退店の状況につきまして、国内では新規出店が13店舗、退店が17店舗あり、前期末から4店舗減って1,301店舗となりました。海外では、新規出店が31店舗、退店が17店舗あり、前期末から14店舗増えて186店舗となりました。

当連結会計年度における分野別の取り組み状況は、以下のとおりであります。

#### (国内CoCo壱番屋)

国内の「CoCo壱番屋」につきましては、最重要課題を「既存店の売上強化」とし、店舗のQ S C向上に注力した他、価格改定により収益性の向上に努めました。

メニュー面につきましては、期間限定で販売した「手仕込とん勝つかレー」（4ヶ月で270万食を販売）の売数が好調に推移しました。また、前期より販売を開始した「スパイスカレー」（9ヶ月で340万食を販売）は、新しいジャンルのカレーとして一定の支持を得てまいりました。その他に、ライスの代わりにカリフラワーを使用した「低糖質カレー」を2019年6月より、動物由来の原材料を使用していない「ココイチベジカレー」を2019年12月より全国発売する等、市場のニーズに対応した新たなメニューを販売いたしました。

販促活動としましては、前年に続き全国でテレビコマーシャルを実施した他、アイドルグループやスマートフォンゲーム等、様々なコンテンツとのコラボキャンペーンを実施し、新たな顧客層の獲得にも取り組みました。

また、Uber Eatsや出前館と連携し、宅配導入店舗を増やすなど、利便性の向上にも取り組みました。

#### (海外CoCo壱番屋)

海外の「CoCo壱番屋」につきましては、東アジアを中心に新規出店に注力した他、価格改定や原価見直しを行う等収益性の改善に取り組みました。

なお、インドでの店舗展開を目指して、三井物産株式会社の海外拠点であるアジア・大洋州三井物産株式会社との合併会社「イチバンヤINDIA PRIVATE LIMITED」を2019年6月に現地に設立し、出店に向けた準備を進めました。

#### (パスタ・デ・ココ)

パスタ・デ・ココにつきましては、価格改定により収益性の改善に努めたことに加え、主力商品である「あなかけスパゲッティ」の枠を越えた新たなメニューとして「ミートスパゲッティ」や「中華あんの野菜たっぷりスパゲッティ」等を期間限定で販売した他、スマートフォンゲームとのコラボキャンペーンを実施する等、新規顧客の開拓に注力しました。

#### (外販他)

外販につきましては、国内では「サラダチキンで作るカレースープの素」（株式会社ダイショー）等35種類の新商品を含む80種類の商品が、海外では韓国、台湾にて4種類の新商品を含む15種類の商品が販売されました。

## ② 設備投資の状況

当連結会計年度中に実施しました設備投資総額は27億16百万円であり、その主なものは次のとおりであります。

店舗の出店等	6億62百万円
システム関連等	17億97百万円
工場の設備等	1億79百万円

## ③ 資金調達の状況

該当事項はありません。

## (2) 財産及び損益の状況

### ① 企業集団の財産及び損益の状況

(単位：千円)

区分	期別	第35期 (2017年2月期)	第36期 (2018年2月期)	第37期 (2019年2月期)	第38期 (当連結会計年度) (2020年2月期)
売上高		33,612,433	49,472,232	50,214,626	<b>51,495,720</b>
経常利益		3,819,397	4,864,797	4,659,890	<b>5,424,271</b>
親会社株主に帰属する当期純利益		2,389,682	3,189,875	2,789,762	<b>3,257,928</b>
1株当たり当期純利益		74円85銭	99円92銭	87円38銭	<b>102円05銭</b>
総資産		37,869,159	41,841,768	42,803,068	<b>45,438,370</b>
純資産		28,636,166	30,349,428	30,505,402	<b>31,023,417</b>
1株当たり純資産		891円40銭	942円91銭	947円91銭	<b>963円12銭</b>

(注) 第35期(2017年2月期)につきましては9ヶ月間(当社2016年6月1日から2017年2月28日、連結子会社2016年4月1日から2016年12月31日)の変則的な決算となっております。

### ② 当社の財産及び損益の状況

(単位：千円)

区分	期別	第35期 (2017年2月期)	第36期 (2018年2月期)	第37期 (2019年2月期)	第38期 (当事業年度) (2020年2月期)
売上高		32,518,305	44,243,305	44,773,078	<b>45,618,592</b>
経常利益		3,824,882	4,899,124	4,576,903	<b>5,223,203</b>
当期純利益		2,391,411	3,088,846	2,774,002	<b>3,279,265</b>
1株当たり当期純利益		74円91銭	96円75銭	86円89銭	<b>102円72銭</b>
総資産		37,483,830	40,842,521	41,979,334	<b>44,623,799</b>
純資産		28,502,599	29,970,158	30,243,480	<b>30,800,731</b>
1株当たり純資産		892円78銭	938円75銭	947円32銭	<b>964円77銭</b>

(注) 第35期(2017年2月期)につきましては9ヶ月間(2016年6月1日から2017年2月28日)の変則的な決算となっております。

### (3) 重要な親会社及び子会社の状況

#### ① 親会社の状況

会社名	当社株式の持株数	当社への出資比率	主要な事業内容
ハウス食品グループ本社株式会社	16,282,200株	51.0%	ハウスグループの戦略立案、事業会社（国内・海外）への経営サポート並びに国際事業統括

#### ② 子会社の状況

会社名	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
売番屋レストラン管理（中国）有限公司	千米ドル 11,620	100.0%	飲食店の企画・運営（カレーレストラン等）
売番屋国際香港有限公司	千香港ドル 7,500	100.0%	店舗運営指導及び貿易業務
イチバンヤUK LIMITED	千ポンド 4,500	100.0%	飲食店の企画・運営（カレーレストラン等）
台湾売番屋株式会社	千台湾元 107,000	80.0%	飲食店の企画・運営（カレーレストラン等）
イチバンヤUSA INC.	千米ドル 7,000	80.0%	飲食店の企画・運営（カレーレストラン等）
売番屋香港有限公司	千香港ドル 26,374	76.8%	飲食店の企画・運営（カレーレストラン等）

(注) 売番屋レストラン管理（中国）有限公司は、2020年3月18日に4,300千米ドルの増資を行いました。  
増資後の資本金は、15,920千米ドルとなります。

#### (4) 対処すべき課題

次期につきましては、新型コロナウイルスの影響による世界的な消費の落ち込みや生産活動の停滞等、世界経済が大きく減速することが懸念されており、当社チェーンにおきましても国内外店舗での売上の減少が見込まれます。

次期の業績予想の試算にあたっては、新型コロナウイルスの影響により、年内は足下の水準が続くものと想定し、既存店売上高前期比の前提を、国内店舗については90%（上期87.5%、下期92.5%）、海外店舗については65%（上期51%、下期78%）と設定いたしました。この前提に基づいて試算した結果、翌連結会計年度は、売上高は450億円（前期比12.6%減）、営業利益は22億30百万円（同57.2%減）、経常利益は24億70百万円（同54.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は10億70百万円（同67.2%減）の見込みといたしました。

現時点では先行きの不透明感が極めて強い状況ではありますが、当社といたしましては状況の変化に臨機に対応しつつ、Q S Cの向上や人材育成といった恒久的な課題への対応に加え、キャッシュレス決済や宅配サービスの拡充等による利便性の向上等への取り組み、海外市場への展開基盤の強化等、新型コロナウイルスの収束後も見据えた取り組みを不足なく行っていきたいと考えております。

なお、今後の感染拡大や収束の状況等によって業績は大きく変動する可能性があります。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

#### (5) 主要な事業内容（2020年2月29日現在）

当社グループは、カレー専門店「カレーハウスCoCo壱番屋」を中心に飲食店を国内外で展開しております。

国内での展開は、当社直営店とF C店に分かれており、F C店に対しましては、店舗運営の指導を行うとともに、店舗で使用する食材、消耗品並びに店舗設備等の商製品を販売しております。

また、海外での展開につきましては、連結子会社、関連会社及びその他の現地法人によって店舗展開を行っております。

## (6) 主要な営業所及び工場 (2020年2月29日現在)

### ① 当社

本社 愛知県一宮市  
工場 愛知工場 (愛知県一宮市)  
佐賀工場 (佐賀県三養基郡)  
栃木工場 (栃木県矢板市)  
営業所 北海道営業所 (北海道札幌市)  
宮城営業所 (宮城県名取市)  
埼玉営業所 (埼玉県白岡市)  
東京営業所 (東京都町田市)  
愛知営業所 (愛知県一宮市)  
石川営業所 (石川県金沢市)  
大阪営業所 (大阪府寝屋川市)  
岡山営業所 (岡山県岡山市)  
佐賀営業所 (佐賀県三養基郡)

### ② 子会社

壱番屋レストラン管理 (中国) 有限会社	本社 中国
壱番屋国際香港有限会社	本社 香港
イチバンヤUK LIMITED	本社 イギリス
台湾壱番屋株式会社	本社 台湾
イチバンヤUSA INC.	本社 アメリカ
壱番屋香港有限会社	本社 香港

## ③ 店舗

【国内】 1,301店舗

イ. CoCo壱番屋店舗数

(店)

都道府県	直営	FC	計	都道府県	直営	FC	計
北海道	6	21	27	京都	5	31	36
青森	－	4	4	滋賀	1	13	14
秋田	1	3	4	大阪	12	99	111
山形	－	3	3	兵庫	7	45	52
宮城	5	12	17	奈良	－	12	12
岩手	1	3	4	和歌山	2	8	10
福島	1	7	8	鳥取	－	5	5
栃木	1	14	15	島根	－	4	4
群馬	2	12	14	岡山	3	18	21
茨城	－	19	19	広島	7	24	31
埼玉	8	52	60	山口	3	13	16
千葉	3	41	44	徳島	－	9	9
東京都	32	149	181	香川	－	11	11
神奈川県	7	51	58	愛媛	－	12	12
山梨	－	6	6	高知	－	5	5
新潟	3	6	9	福岡	3	59	62
富山	4	4	8	佐賀	1	7	8
石川	4	5	9	長崎	－	9	9
福井	1	8	9	熊本	1	13	14
長野	2	16	18	大分	－	12	12
静岡県	3	32	35	宮崎	－	7	7
愛知	18	147	165	鹿児島	－	7	7
岐阜	3	32	35	沖縄	2	12	14
三重	1	27	28	合計	153	1,109	1,262

ロ. パスタ・デ・ココ店舗数 (店)

都道府県	直営	FC	計
東 京	1	－	1
愛 知	18	12	30
岐 阜	2	－	2
合 計	21	12	33

ハ. 麺屋ここいち店舗数 (店)

都道府県	直営	FC	計
愛 知	4	－	4
合 計	4	－	4

ニ. にっくい亭店舗数 (店)

都道府県	直営	FC	計
愛 知	2	－	2
合 計	2	－	2

【海外】186店舗

CoCo壱番屋店舗数 (店)

国名	店舗数
中 国	50
イ ギ リ ス	1
台 湾	25
ア メ リ カ ( 本 土 )	4
香 港	9
タ イ	34
韓 国	35
ア メ リ カ ( ハ ワ イ )	4
シ ン ガ ポ ー ル	4
イ ン ド ネ シ ア	7
マ レ ー シ ア	1
フ ィ リ ピ ン	10
ベ ト ナ ム	2
合 計	186

(注) 海外店舗は、当社とフランチャイズ契約を締結した現地法人等が展開しております。

## (7) 使用人の状況 (2020年2月29日現在)

### ① 企業集団の使用人の状況

使用人数	前連結会計年度末比増減
1,291名	26名減

(注) 上記使用人数の他に期末日現在、パートタイマー男性1,664名、女性2,426名、合計4,090名を雇用しております。

### ② 当社の使用人の状況

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
751名	2名減	40.1歳	10.0年

(注) 1. 上記使用人数の中にブルームシステム（社員独立制度）により将来の独立を前提とした社員が147名含まれております。

2. 上記使用人数の他に期末日現在、パートタイマー男性1,480名、女性2,223名、合計3,703名を雇用しております。

## (8) 主要な借入先の状況 (2020年2月29日現在)

該当事項はありません。

## (9) その他企業集団の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

## 2 株式の状況 (2020年2月29日現在)

(1) 発行可能株式総数 115,200,000株

(2) 発行済株式の総数 31,926,000株  
(自己株式623株を含む。)

(3) 株主数 19,121名

### (4) 大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数	持株比率
ハウス食品グループ本社株式会社	16,282,200株	51.00%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,169,300株	3.66%
株式会社ベストライフ	1,056,200株	3.31%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	851,300株	2.67%
株式会社トーカン	700,000株	2.19%
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	674,000株	2.11%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	512,900株	1.61%
J P M O R G A N C H A S E B A N K 3 8 0 6 3 4	300,300株	0.94%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	281,000株	0.88%
浜島俊哉	224,400株	0.70%

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 3 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

## 4 会社役員 の 状況

### (1) 取締役の状況 (2020年2月29日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役会長	浜島俊哉	
代表取締役社長	葛原守	
専務取締役	阪口裕司	コーポレート本部長 壱番屋レストラン管理(中国)有限会社 董事 壱番屋国際香港有限会社 董事 イチバンヤUK LIMITED 取締役 台湾壱番屋株式会社 董事 イチバンヤUSA INC. 取締役 壱番屋香港有限会社 董事
常務取締役	宮崎龍夫	業務改善推進本部長
取締役	杉原一繁	SCM本部長
取締役	石黒敬治	経理部担当兼情報システム部担当 壱番屋レストラン管理(中国)有限会社 監事 壱番屋国際香港有限会社 董事 イチバンヤUK LIMITED 取締役 台湾壱番屋株式会社 董事 イチバンヤUSA INC. 取締役兼最高財務責任者 壱番屋香港有限会社 董事 イチバンヤ ミッドウエスト アジア株式会社 取締役
取締役	安達史郎	営業本部長
取締役	長谷川克彦	海外事業本部長 壱番屋レストラン管理(中国)有限会社 董事長 壱番屋国際香港有限会社 董事長 イチバンヤUK LIMITED 代表取締役社長 台湾壱番屋株式会社 董事長 イチバンヤUSA INC. 取締役兼社長最高経営責任者 壱番屋香港有限会社 董事長 イチバンヤ ミッドウエスト アジア株式会社 取締役 韓国カレーハウス株式会社 理事
取締役	大澤善行	ハウス食品グループ本社株式会社 取締役 総務部担当兼法務部担当兼秘書部担当 兼人材開発部担当 兼ダイバーシティ推進部担当 ハウスビジネスパートナーズ株式会社 取締役
取締役 (常勤監査等委員)	山口正弘	
取締役 (監査等委員)	内藤充	内藤公認会計士事務所 所長 有限会社リードウェイコンサルティング 代表取締役 株式会社トップワン 社外監査役

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役 (監査等委員)	織田 幸二	織田幸二法律事務所 所長
取締役 (監査等委員)	春馬 葉子	春馬・野口法律事務所 パートナー ジャパンマテリアル株式会社 社外監査役 株式会社ナ・デックス 社外取締役 株式会社浜木綿 社外取締役(監査等委員)

(注) 1. 2020年3月1日付にて、取締役の地位及び担当の状況が以下のとおり変更されました。

氏名	異動前	異動後
阪 口 裕 司	専務取締役 コーポレート本部長	専務取締役 コーポレート部門管掌兼 監査室担当兼品質保証部担当
宮 崎 龍 夫	常務取締役 業務改善推進本部長	常務取締役 経営企画室担当兼人事総務部担当兼 お客様サービスセンター担当
安 達 史 郎	取締役 営業本部長	常務取締役 営業本部長
長 谷 川 克 彦	取締役 海外事業本部長兼アジア事業部長	取締役 海外事業本部長

2. 取締役 内藤 充氏、織田幸二氏及び春馬葉子氏は、社外取締役であります。  
なお、当社は、上記3名の社外取締役を東京証券取引所及び名古屋証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両証券取引所に届け出ております。
3. 監査等委員である取締役 山口正弘氏は、当社の経理部担当取締役を歴任しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
4. 監査等委員である取締役 内藤 充氏は、公認会計士及び税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
5. 社内における効率的な情報収集・情報共有、内部監査部門及び会計監査人との十分な連携等を通じ、当社監査等委員会の監査・監督機能の強化を図るために、社内事情に精通した山口正弘氏を常勤監査等委員として選定しております。

## (2) 責任限定契約の内容の概要

当社は、定款第32条の規定に基づき、取締役 大澤善行氏、山口正弘氏、内藤 充氏、織田幸二氏及び春馬葉子氏との間で責任限定契約を締結しております。

当該責任限定契約の内容の概要は、会社法第423条第1項の責任について、善意でかつ重大な過失がないときは、法令に定める額を負担の限度額とするというものであります。

**(3) 取締役の報酬等**

(単位：千円)

区分	支給人員	支給額
取締役(監査等委員であるものを除く。) (うち社外取締役)	8名 (0名)	287,109 (-)
取締役(監査等委員) (うち社外取締役)	4名 (3名)	19,200 (7,200)
計	12名	306,309

- (注) 1. 第33期定時株主総会(2015年8月26日開催)決議に基づく、取締役(監査等委員であるものを除く。)に対する報酬限度額は、年額400,000千円(ただし、使用人給与は含まない。)であります。
2. 第33期定時株主総会(2015年8月26日開催)決議に基づく、監査等委員である取締役に対する報酬限度額は、年額60,000千円であります。
3. 使用人兼務取締役の使用人分の報酬の当事業年度支給額はありません。
4. 上記には、無報酬の取締役(監査等委員であるものを除く。)1名は含まれておりません。

**(4) 社外役員に関する事項****① 他の法人等の重要な兼職状況及び当社と当該他の法人等との関係**

- 取締役 内藤 充氏は、内藤公認会計士事務所の所長、有限会社リードウェイコンサルティングの代表取締役及び株式会社トップワンの社外監査役を兼務しております。なお、当社は、内藤公認会計士事務所、有限会社リードウェイコンサルティング及び株式会社トップワンとの間に特別の関係はありません。
- 取締役 織田幸二氏は、織田幸二法律事務所の所長を兼務しております。なお、当社は、織田幸二法律事務所との間に特別の関係はありません。
- 取締役 春馬葉子氏は、春馬・野口法律事務所のパートナー、ジャパンマテリアル株式会社の社外監査役、株式会社ナ・デックスの社外取締役、株式会社浜木綿の社外取締役(監査等委員)を兼務しております。なお、当社は春馬・野口法律事務所、ジャパンマテリアル株式会社、株式会社ナ・デックス及び株式会社浜木綿との間に特別の関係はありません。

**② 当事業年度における主な活動状況**

- 取締役会及び監査等委員会への出席状況

区分	取締役会(13回開催)		監査等委員会(14回開催)	
	出席回数	出席率	出席回数	出席率
取締役 内藤 充	13回	100.0%	14回	100.0%
取締役 織田幸二	13回	100.0%	14回	100.0%
取締役 春馬葉子	13回	100.0%	14回	100.0%

(注) 上記の取締役会の回数の他、会社法第370条及び当社定款第24条第2項の規定に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が4回ありました。

なお、上記各社外取締役とも、出席した取締役会及び監査等委員会において、自らの経験に基づき意見を述べる等、取締役会及び監査等委員会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。

## 5 会計監査人の状況

(1) 名称 有限責任監査法人トーマツ

### (2) 報酬等の額

	支払額
当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額	35,000千円
当社及び当社子会社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額	35,000千円

(注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約においては、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できないため、当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額には、これらの合計額を記載しております。

2. 監査等委員会は、会計監査人から説明を受けた監査計画、監査内容等の概要を検討して報酬の妥当性を判断し、報酬額に同意しております。

3. 当社の在外子会社につきましては、当社の会計監査人以外の公認会計士事務所の監査を受けております。

### (3) 非監査業務の内容

該当事項はありません。

### (4) 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

監査等委員会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合に、株主総会に提出する会計監査人の解任または不再任に関する議案の内容を決定いたします。

また、監査等委員会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号のいずれかに該当すると認められる場合に、監査等委員全員の同意に基づき監査等委員会が、会計監査人を解任いたします。この場合、監査等委員会が選定した監査等委員は、解任後最初に招集される株主総会において、会計監査人を解任した旨及びその理由を報告いたします。

## 6 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社の株主の皆様に対する利益配分に関する方針は、業績の動向及び内部留保金の水準に留意しつつ、持続的な配当成長を志向することを基本としております。

内部留保金につきましては、経営を取り巻く様々なリスクへの備えとして貯える他、新規店舗の出店、既存店舗のリニューアル、新規事業、工場の生産設備等に投資し、業績の一層の向上に努めてまいります。

## 連結計算書類

## 連結貸借対照表 (2020年2月29日現在)

(単位：千円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
<b>流動資産</b>	
現金及び預金	19,754,968
売掛金	3,012,094
商品及び製品	792,413
仕掛品	24,358
原材料及び貯蔵品	260,962
その他	956,554
<b>流動資産合計</b>	<b>24,801,351</b>
<b>固定資産</b>	
<b>有形固定資産</b>	
建物及び構築物	4,856,301
機械装置及び運搬具	756,856
土地	5,405,883
リース資産	1,394,348
その他	571,333
<b>有形固定資産合計</b>	<b>12,984,724</b>
<b>無形固定資産</b>	
ソフトウェア	747,922
のれん	44,066
その他	42,398
<b>無形固定資産合計</b>	<b>834,387</b>
<b>投資その他の資産</b>	
投資有価証券	588,005
繰延税金資産	1,112,671
差入保証金	4,806,064
その他	315,083
貸倒引当金	△3,916
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>6,817,907</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>20,637,018</b>
<b>資産合計</b>	<b>45,438,370</b>

科目	金額
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	
買掛金	2,496,177
未払金	1,643,917
未払法人税等	1,074,979
賞与引当金	485,507
株主優待引当金	86,067
その他	819,023
<b>流動負債合計</b>	<b>6,605,673</b>
<b>固定負債</b>	
リース債務	1,126,267
退職給付に係る負債	913,351
長期預り保証金	5,262,673
資産除去債務	450,765
その他	56,221
<b>固定負債合計</b>	<b>7,809,278</b>
<b>負債合計</b>	<b>14,414,952</b>
<b>純資産の部</b>	
<b>株主資本</b>	
資本金	1,503,270
資本剰余金	1,388,470
利益剰余金	27,734,206
自己株式	△2,048
<b>株主資本合計</b>	<b>30,623,897</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>	
その他有価証券評価差額金	195,000
為替換算調整勘定	196
退職給付に係る調整累計額	△71,171
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>124,026</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>275,494</b>
<b>純資産合計</b>	<b>31,023,417</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>45,438,370</b>

## 連結損益計算書 (2019年3月1日から2020年2月29日まで)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		51,495,720
売上原価		26,941,762
売上総利益		24,553,957
販売費及び一般管理費		19,349,389
営業利益		5,204,568
営業外収益		
受取利息及び配当金	16,496	
受取家賃	758,181	
その他	96,600	871,278
営業外費用		
支払利息	16,481	
賃貸費用	619,523	
その他	15,569	651,575
経常利益		5,424,271
特別利益		
店舗売却益	60,612	
その他	133	60,745
特別損失		
固定資産除却損	105,706	
減損損失	465,966	
その他	11,979	583,652
税金等調整前当期純利益		4,901,364
法人税、住民税及び事業税	1,724,729	
法人税等調整額	△101,358	1,623,370
当期純利益		3,277,993
非支配株主に帰属する当期純利益		20,064
親会社株主に帰属する当期純利益		3,257,928

## 連結株主資本等変動計算書 (2019年3月1日から2020年2月29日まで)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,503,270	1,388,470	26,998,387	△1,602	29,888,524
当期変動額					
剰余金の配当			△2,522,109		△2,522,109
親会社株主に帰属する当期純利益			3,257,928		3,257,928
自己株式の取得				△445	△445
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					-
当期変動額合計	-	-	735,818	△445	735,372
当期末残高	1,503,270	1,388,470	27,734,206	△2,048	30,623,897

	その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	394,459	12,062	△32,583	373,938	242,938	30,505,402
当期変動額						
剰余金の配当				-		△2,522,109
親会社株主に帰属する当期純利益				-		3,257,928
自己株式の取得				-		△445
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△199,458	△11,865	△38,588	△249,912	32,555	△217,357
当期変動額合計	△199,458	△11,865	△38,588	△249,912	32,555	518,015
当期末残高	195,000	196	△71,171	124,026	275,494	31,023,417

(注) 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結株主資本等変動計算書の記載金額は、表示単位未満を切り捨てております。

# 計算書類

## 貸借対照表 (2020年2月29日現在)

(単位：千円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
<b>流動資産</b>	
現金及び預金	17,906,165
売掛金	2,822,448
商品及び製品	715,067
仕掛品	24,358
原材料及び貯蔵品	259,410
前払費用	138,107
その他	590,728
<b>流動資産合計</b>	<b>22,456,286</b>
<b>固定資産</b>	
<b>有形固定資産</b>	
建物	4,174,699
構築物	312,786
機械及び装置	730,164
車両運搬具	1,015
工具、器具及び備品	290,318
土地	5,405,883
リース資産	1,394,348
建設仮勘定	42,365
<b>有形固定資産合計</b>	<b>12,351,581</b>
<b>無形固定資産</b>	
借地権	21,408
ソフトウェア	745,984
電話加入権	1,838
水道施設利用権	8,815
ソフトウェア仮勘定	10,336
<b>無形固定資産合計</b>	<b>788,383</b>
<b>投資その他の資産</b>	
投資有価証券	588,005
関係会社株式	2,082,542
関係会社出資金	798,521
出資金	65
破産更生債権等	17,171
長期前払費用	30,831
繰延税金資産	1,059,192
差入保証金	4,453,767
会員権	600
貸倒引当金	△3,147
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>9,027,548</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>22,167,513</b>
<b>資産合計</b>	<b>44,623,799</b>

科目	金額
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	
買掛金	2,346,709
リース債務	339,026
未払金	1,411,037
未払費用	82,376
未払法人税等	1,064,979
未払消費税等	191,468
前受金	145,463
預り金	25,466
賞与引当金	449,100
株主優待引当金	86,067
その他	3,865
<b>流動負債合計</b>	<b>6,145,561</b>
<b>固定負債</b>	
リース債務	1,126,267
退職給付引当金	810,990
長期預り保証金	5,262,673
資産除去債務	422,421
その他	55,154
<b>固定負債合計</b>	<b>7,677,507</b>
<b>負債合計</b>	<b>13,823,068</b>
<b>純資産の部</b>	
<b>株主資本</b>	
資本金	1,503,270
資本剰余金	
資本準備金	1,388,470
<b>資本剰余金合計</b>	<b>1,388,470</b>
利益剰余金	
利益準備金	371,250
その他利益剰余金	
別途積立金	21,300,000
繰越利益剰余金	6,044,789
<b>その他利益剰余金合計</b>	<b>27,344,789</b>
<b>利益剰余金合計</b>	<b>27,716,039</b>
自己株式	△2,048
<b>株主資本合計</b>	<b>30,605,730</b>
<b>評価・換算差額等</b>	
その他有価証券評価差額金	195,000
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>195,000</b>
<b>純資産合計</b>	<b>30,800,731</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>44,623,799</b>

## 損益計算書 (2019年3月1日から2020年2月29日まで)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		45,618,592
売上原価		25,381,306
売上総利益		20,237,285
販売費及び一般管理費		15,212,546
営業利益		5,024,739
営業外収益		
受取利息	5,920	
受取配当金	9,145	
受取家賃	758,181	
その他	71,611	844,859
営業外費用		
支払利息	15,613	
賃貸費用	619,523	
その他	11,257	646,394
経常利益		5,223,203
特別利益		
店舗売却益	60,612	
その他	133	60,745
特別損失		
固定資産除却損	79,266	
減損損失	322,598	
その他	11,979	413,844
税引前当期純利益		4,870,105
法人税、住民税及び事業税	1,715,484	
法人税等調整額	△124,643	1,590,840
当期純利益		3,279,265

# 株主資本等変動計算書 (2019年3月1日から2020年2月29日まで)

(単位：千円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益剰 余金			
当期首残高	1,503,270	1,388,470	1,388,470	371,250	21,300,000	5,287,633	26,958,883	△1,602	29,849,020
当期変動額									
剰余金の配当			-			△2,522,109	△2,522,109		△2,522,109
当期純利益			-			3,279,265	3,279,265		3,279,265
自己株式の取得			-				-	△445	△445
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			-				-		-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	757,155	757,155	△445	756,709
当期末残高	1,503,270	1,388,470	1,388,470	371,250	21,300,000	6,044,789	27,716,039	△2,048	30,605,730

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	394,459	394,459	30,243,480
当期変動額			
剰余金の配当		-	△2,522,109
当期純利益		-	3,279,265
自己株式の取得		-	△445
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△199,458	△199,458	△199,458
当期変動額合計	△199,458	△199,458	557,250
当期末残高	195,000	195,000	30,800,731

(注) 貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書の記載金額は、表示単位未満を切り捨てております。

# 監査報告

## 連結計算書類に係る会計監査報告

### 独立監査人の監査報告書

2020年4月13日

株式会社 壱番屋  
取締役会 御中有限責任監査法人 トーマツ  
指定有限責任社員 公認会計士 今泉 誠<sup>Ⓔ</sup>  
業務執行社員  
指定有限責任社員 公認会計士 増見 彰 則<sup>Ⓔ</sup>  
業務執行社員

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社壱番屋の2019年3月1日から2020年2月29日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項及びその他の注記について監査を行った。

#### 連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社壱番屋及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

# 計算書類に係る会計監査報告

## 独立監査人の監査報告書

2020年4月13日

株式会社 壱番屋  
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ  
指定有限責任社員 公認会計士 今 泉 誠<sup>Ⓔ</sup>  
業務執行社員  
指定有限責任社員 公認会計士 増 見 彰 則<sup>Ⓔ</sup>  
業務執行社員

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社壱番屋の2019年3月1日から2020年2月29日までの第38期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びにその附属明細書について監査を行った。

### 計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 監査等委員会の監査報告

## 監 査 報 告 書

当監査等委員会は、2019年3月1日から2020年2月29日までの第38期事業年度における取締役の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

監査等委員会は、会社法第399条の13第1項第1号ロ及びハに掲げる事項に関する取締役会決議の内容並びに当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明するとともに、下記の方法で監査を実施しました。

- ① 監査等委員会が定めた監査の方針、職務の分担等に従い、会社の内部監査部門等と連携の上、重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行に関する事項の報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査しました。また、子会社については、子会社の取締役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
- ② 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項及びその他の注記）について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

#### (3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2020年4月20日

株式会社杏番屋 監査等委員会

常勤監査等委員 山口正弘 ㊟

監査等委員 内藤 充 ㊟

監査等委員 織田幸二 ㊟

監査等委員 春馬葉子 ㊟

(注) 監査等委員 内藤 充、織田幸二及び春馬葉子は、会社法第2条第15号及び第331条第6項に規定する社外取締役であります。

以 上

# 株主総会参考書類

## 議案

### 取締役（監査等委員であるものを除く。）9名選任の件

本総会終結の時をもちまして、現任取締役（監査等委員であるものを除く。以下本議案において同じ。）9名全員が任期満了となります。

つきましては、取締役9名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案について、監査等委員会から特段の意見はございませんでした。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、当社における地位、担当（重要な兼職の状況）	所有する当社株式の数
1 再任	はま じま とし や 浜 島 俊 哉 (1959年4月24日生)	1980年 2月 カレーハウスCoCo壱番屋に従事 1982年 7月 当社入社 1990年 6月 当社中日本本部長 1992年 1月 当社取締役全国統轄本部長 1996年12月 当社取締役店舗運営本部長 1998年 6月 当社専務取締役店舗運営本部長 2000年 6月 当社代表取締役副社長 2002年 6月 当社代表取締役社長 2019年 3月 当社取締役会長（現任）	224,400株

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、当社における地位、担当（重要な兼職の状況）	所有する当社株式の数
2 再任	くず はら まもる 葛 原 守 (1967年6月30日生)	1992年 1月 当社入社 2006年 6月 当社海外事業部長 2013年 6月 当社海外事業本部長 2013年 8月 当社取締役海外事業本部長 2015年 6月 当社常務取締役海外事業本部長 2018年 3月 当社代表取締役副社長 2019年 3月 当社代表取締役社長（現任）	12,400株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
3 再任	さか ぐち ゆう じ 阪 口 裕 司 (1955年12月29日生)	<p>1996年11月 当社入社 1999年 6月 当社監査室長 2001年 6月 当社経営企画室長 2002年 8月 当社取締役経営企画室長 2004年 6月 当社常務取締役経営企画室長兼情報システム部担当 2007年 6月 当社常務取締役経営企画室長兼情報システム部担当兼人事部担当 2008年 6月 当社常務取締役経営企画室長兼人事部担当兼総務部担当 2012年 6月 当社常務取締役海外事業本部長兼経営企画室担当兼人事部担当 2013年 8月 当社常務取締役経営企画室担当兼人事部担当 2015年12月 当社常務取締役経営企画室担当兼人事総務部担当 2018年 3月 当社専務取締役コーポレート本部長 2020年 3月 当社専務取締役コーポレート部門管掌兼監査室担当兼品質保証部担当 (現任)</p> <p>(重要な兼職の状況) 壱番屋レストラン管理 (中国) 有限会社 董事 壱番屋国際香港有限会社 董事 イチバンヤUK LIMITED 取締役 台湾壱番屋株式会社 董事 イチバンヤUSA INC. 取締役 壱番屋香港有限会社 董事</p>	39,800株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
4 再任	みや ざき たつ お 夫 宮 崎 龍 夫 (1964年2月22日生)	<p>1990年 3月 当社入社 2000年12月 当社営業第三部長 2002年 6月 当社営業第二部長 2003年 6月 当社事業本部長代理兼マーケティング部長 2004年 8月 当社取締役事業本部長兼マーケティング部長 2007年 6月 当社取締役事業本部長兼日本本部長兼マーケティング部長 2008年 6月 当社取締役営業本部長兼店舗企画部担当 2012年 6月 当社取締役事業企画本部長 2014年 6月 当社取締役東日本本部長 2016年 6月 当社取締役業務改善推進本部長 2018年 3月 当社常務取締役業務改善推進本部長 2020年 3月 当社常務取締役経営企画室担当兼人事総務部担当兼お客様サービスセンター担当 (現任)</p>	24,600株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
5 再任	あ だち し ろう 安 達 史 郎 (1961年9月8日生)	1993年 2月 当社入社 2004年 6月 当社営業第二部長 2008年 6月 当社東日本本部長 2012年 6月 当社中日本本部長 2016年 6月 当社東日本本部長 2016年 8月 当社取締役東日本本部長 2018年 3月 当社取締役営業本部長 2020年 3月 当社常務取締役営業本部長 (現任)	9,500株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
6 再任	すぎ はら かず しげ 杉 原 一 繁 (1966年2月9日生)	1987年 4月 当社入社 2000年12月 当社営業第二部長 2002年 6月 当社営業第五部長 2007年 6月 当社西日本本部長 2012年 6月 当社東日本本部長 2014年 6月 当社生産本部長 2015年 8月 当社取締役生産本部長 2016年 6月 当社取締役商品本部長 2018年 3月 当社取締役SCM本部長 (現任)	10,700株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
7 再任	いし ぐろ けい じ 石 黒 敬 治 (1962年11月22日生)	2000年 1月 当社入社 2007年 6月 当社経理部長 2015年 8月 当社取締役経理部長兼情報システム部担当兼総務部担当 2015年12月 当社取締役経理部長兼情報システム部担当 2017年 3月 当社取締役経理部担当兼情報システム部担当 (現任)  (重要な兼職の状況) 壱番屋レストラン管理 (中国) 有限会社 監事 壱番屋国際香港有限会社 董事 イチバンヤUK LIMITED 取締役 台湾壱番屋株式会社 董事 イチバンヤUSA INC. 取締役兼最高財務責任者 壱番屋香港有限会社 董事 イチバンヤ ミッドウエスト アジア株式会社 取締役	4,300株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
8 再任	はせがわ かつ ひこ 長谷川 克 彦 (1971年12月11日生)	1993年 6月 当社入社 2003年 6月 当社営業第四部長 2005年 6月 当社パスタ事業部長 2007年 6月 当社営業第六部長 2009年 6月 当社海外事業部長 2010年10月 イチバンヤUSA INC.出向 2017年 3月 当社アジア事業部長 2017年 8月 壱番屋国際香港有限公司出向 2018年 3月 当社海外事業本部長 2019年 5月 当社取締役海外事業本部長 (現任)  (重要な兼職の状況) 壱番屋レストラン管理 (中国) 有限会社 董事長 壱番屋国際香港有限公司 董事長 イチバンヤUK LIMITED 代表取締役社長 台湾壱番屋株式会社 董事長 イチバンヤUSA INC. 取締役兼社長最高経営責任者 壱番屋香港有限公司 董事長 イチバンヤ ミッドウエスト アジア株式会社 取締役 韓国カレーハウス株式会社 理事	5,000株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
9 再任	おお さわ よし ゆき 大 澤 善 行 (1959年6月23日生)	1982年 4月 ハウス食品株式会社 (現ハウス食品グループ本社株式会社) 入社 2008年 4月 同社営業企画推進室長 2010年 4月 同社広報・IR室長 2013年10月 ハウス食品株式会社取締役管理本部長兼お客様相談部担当 2014年 4月 ハウス食品グループ本社株式会社経営役人事部長 2016年 4月 同社経営役人材開発部長 2016年 8月 当社取締役 (現任) 2018年 4月 ハウス食品グループ本社株式会社経営役総務部担当兼法務部担当兼秘書部担当兼人材開発部担当兼ダイバーシティ推進部担当 2018年 6月 ハウス食品グループ本社株式会社取締役総務部担当兼法務部担当兼秘書部担当兼人材開発部担当兼ダイバーシティ推進部担当 2020年 4月 ハウス食品グループ本社株式会社取締役総務部担当兼法務部担当兼秘書部担当兼人材開発部担当兼ダイバーシティ推進部担当兼コンプライアンス・リスク管理部担当 (現任)  (重要な兼職の状況) ハウスビジネスパートナーズ株式会社 取締役	-

(注) 1. 各候補者と当社との間の特別の利害関係については次のとおりであります。

- (1) 大澤善行氏は、当社の親会社であるハウス食品グループ本社株式会社の取締役及び同社の子会社であるハウスビジネスパートナーズ株式会社の取締役を務めております。
  - (2) その他の候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 当社は、定款第32条の規定に基づき、大澤善行氏との間で責任限定契約を締結しております。当該責任限定契約の内容の概要は、会社法第423条第1項の責任について、善意でかつ重大な過失がないときは、法令に定める額を負担の限度額とするというものであります。同氏の再任が承認された場合は、当社は同氏との間で当該契約を継続する予定であります。

以 上



メ モ

A series of horizontal dashed lines for writing practice, spanning the width of the page.

# 国内CoCo壱番屋 トピックス①

## ▼ 期間限定メニュー紹介



手仕込ささみカツカレー

国産鶏のささみを使用したボリューム満点の商品で手仕込シリーズの中でも特にご好評をいただいています。

スパイス感、辛味、旨味がつまったソースと人気のローストチキンや、4種の野菜を合わせた商品です。



スパイスカレー  
THEローストチキン

3月

6月



スパイスカレー  
THEチキベジ



チキンと夏野菜カレー

トマト、アスパラ、ナス、オクラや蒸し鶏をたっぷりを使用して夏らしいカレーを販売しました。

昨年よりスパイスや、にんにくを効かせ、ドライトマトも加えました。トマトの旨味を感じられる商品です。

こぶみかん、レモングラスを効かせ、最後にかんきつハーブソースを掛けてエスニック風に仕上げたスパイスカレーです。



スパイスカレー  
THEアジア

10月

12月



ローストチキン  
スープカレー

スパイスを効かせたスープカレーも冬の定番となっています。チキンや野菜、ゆでタマゴを使用して具沢山に仕立てました。



手仕込チキンカツカレー

国産のムネ肉を使用してチキンカツに仕立てました。同時に提供される芳醇ソースとも相性抜群な商品です。

(消費税増税に合わせて、通常は9月に販売開始するところを10月へ変更)

受験シーズンでもあるこの時期は恒例として「勝つカレー」を販売しています。今回は柔らかくジューシーなヒレ肉を使用しボリューム満点に仕立てました。



手仕込豚ヒレ勝つカレー

### ▼ ココイチの取り組み ～メニューの幅を広げて、さらに選べるココイチへ～

#### 「ココイチベジカレー」

2019年12月より「ココイチベジカレー」を全国発売しました。

これまで一部店舗で販売しておりましたが、海外からのお客様やベジタリアンの方、肉を召し上がらない方が増えるなど、ニーズが多様化していることを踏まえ、全国展開を始めました。

動物性原料を一切使用していませんが、ソテーオニオンやスパイスなどを工夫することでうまみとコクを補って、味わい深い商品に仕上げました。



#### 「ベジタブルスープカレー」

冬季限定メニューとして恒例のスープカレーにも、動物性の食材を使用しない「ベジタブルスープカレー」を発売しました。さまざまな野菜やコーンを使用した「ベジナゲット」をトッピングに加え、ボリューム感も満足感も高い一品となりご好評をいただきました。



#### 「低糖質カレー」

「CoCo de オフカレー」をリニューアルした商品として、2019年6月より「低糖質カレー」を発売しました。

ライスの代わりにカリフラワーを使用することで、ご飯200gのカレーライスと比べて糖質が約5分の1となっており、糖質の摂取量が気になる方にも、ココイチのカレーを楽しんでいただけます。



### ▼アプリリニューアル

2020年1月には「ココイチ公式アプリ」をリニューアル！

今後、各種キャンペーンとの連動企画追加など、利便性アップを目指して開発を進めます。



**アプリダウンロードはこちら！**

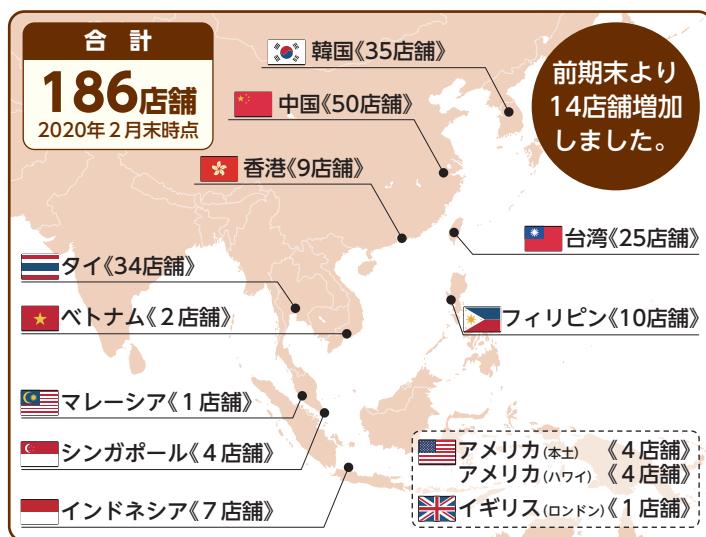


## ▼ インド出店に向けて

2019年6月、インドでの1号店出店に向けて現地法人（当社出資比率40%）を設立し、準備を進めてまいりました。明治時代にインドからイギリスを経由して日本に伝わったとされるカレーをインドに里帰りさせるという長年の夢が実現する日も近づいてきました。

カレーの本場インドでも、これまでの海外展開と同様に「ココイチ流」にこだわり、量や辛さ、豊富なトッピングなどを選べる楽しみを提供してまいります。

インドならではの対応といたしまして、現地の宗教・食習慣に合わせて、牛や豚は使用せず鶏や羊のメニューを取り揃えるほか、世界初の試みとしてベジタリアン・ノンベジタリアンそれぞれのメニューの調理を別々の区画で行えるよう厨房を設計しています。



13億人という世界最大のカレー市場であるインドで日本のカレーライスと「ニコ・キビ・ハキ」を広め、多くの方に笑顔と感動をお届けできるよう、現地のスタッフとワンチームになって挑戦してまいります。

## 株式会社壱番屋 本社所在地

住所 愛知県一宮市三ツ井六丁目12番23号

交通 JR一宮駅から名鉄バスにて東三ツ井下車。バス停から徒歩約10分  
タクシーの場合、JR稲沢駅もしくは名鉄岩倉駅から約15分（約4km）

※駐車場のご用意はございませんので、お車でのご来場はお控えくださいますようお願い申し上げます。

株式会社 壱 番 屋

UD  
FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

